

より良い乳癌診療の構築とコンセンサス形成を目的とした多施設共同調査研究

1. 研究の対象

2000年1月1日～2023年12月31日までに当院で病理組織学的に原発性乳癌の診断を受け、初期治療を開始した20歳以上の方。

2. 研究目的・方法

【研究の目的】この研究では、乳癌専門病院で治療を受けられた乳がん患者さんのカルテから得られる情報をもとに、それらを統合的に収集、解析します。まだ解決されていない課題に答えを見つけることを目的とします。また、より良いと考えられ、各施設で実践されている様々な工夫を検証することで、よりよい乳癌診療を構築していくことを目的としています。

【研究の期間】研究許可日～2026年12月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

- ①患者情報：年齢、身長・体重 など
- ②疾患情報：病理組織型、ステージ分類、免疫組織学的診断（ER, PgR, HER2）
遺伝子変異状況、手術内容、放射線治療、薬物療法 など

4. 外部への試料・情報の提供

大阪大学医学部附属病院医療情報部へのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできないよう、パスワードを設定してデータを保護したうえでCD等の記録媒体に保存して郵送する方法で行います。対応表は、当センターの研究責任者が保管・管理します。

5. 研究組織

国立病院機構大阪医療センター	乳腺外科	増田 慎三
大阪国際がんセンター	乳腺・内分泌外科	中山貴寛
大阪大学医学部附属病院	乳腺内分泌外科	下田雅史
大阪市立大学医学部	乳腺内分泌外科	高島 勉
兵庫医科大学	乳腺内分泌外科	三好康雄
大阪医科大学	乳腺内分泌外科	岩本充彦
大阪警察病院	乳腺外科	吉留克英
八尾市立病院	乳腺外科	森本 卓
近畿大学医学部	乳腺内分泌外科	菰池佳史
堺市立総合医療センター	乳腺外科	山村 順

石切生喜病院	乳腺外科	川尻成美
りんくう総合医療センター	外科	綱島 亮
大阪労災病院	乳腺外科	森島宏隆
西脇市立病院	乳腺外科	三輪教子
国立がん研究センター東病院	乳腺・腫瘍内科	内藤陽一
三重大学医学部附属病院	腫瘍内科	石原幹也
大阪ブレストクリニック	乳腺外科	柳沢 哲
大阪府済生会富田林病院	外科	荻野信夫
関西労災病院	乳腺外科	大島一輝

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒277-8577 千葉県柏市柏の葉 6-5-1

国立がん研究センター東病院 乳腺・腫瘍内科 内藤 陽一

TEL:04-7133-1111

研究責任者：国立がん研究センター東病院 乳腺・腫瘍内科 内藤 陽一

研究代表者：国立病院機構大阪医療センター 乳腺外科科長/外科医長 増田 慎三

大阪府立病院機構大阪国際がんセンター 乳腺・内分泌外科 中山貴寛